令和7年度

外部評価結果

グループホームうえの

社会福祉法人
十日町福祉会

ケアホームうえの

A．事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	5		2
2	改善計画に対する取り組み結果 ・取り組み項目を絞り、スタッフ会議で振り返りチームや個々を振り返りました。 前回の改善計画 「できていない項目に対して、チームで目標を掲げ、取り組個々のスキルアップに繋げます。」に対して具体的な取り組みが行われていましたか？	5		2
3	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	5		2

【上記のチェック項目に関する意見】
※結果ではなく事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

・積極的にスキルアップに繋げている様子がわかりました。

【今年度の改善計画に対しての意見】
※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見
・チームとしては改善計画に取り組めているが、職員個々の意識向上が必要です。

【今回の９つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】
※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見
・職員の自発的な改善姿勢の定着に繋がる計画になっています。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】
・職員の皆さんが日々の業務を頑張っていると思います。

【今回の改善計画・次年度の取り組み】

・チームの取り組みを継続しながら職員個々の意識向上を重点化します。
個別研修や定期面談を強化し職員の主体的改善活動を促進します。

B．事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	改善計画 「整理整頓清潔に努め、利用者一人一人に心地よい居場所を作ります。」 に対して具体的な取り組みが行われていましたか？	6		1
2	事業所は居心地がいい空間になっていますか？	6		1
3	事業所は地域の方が立ち寄りやすい雰囲気や環境になっていますか？	6		1
4	事業所内・外に不快な音や臭いはないですか？	6		1

【上記のチェック項目に関する意見】

・室内はきれいに整えられていました。
・玄関はいつも季節に合ったお花や飾りつけがしてあって綺麗でした。
・事業所内の訪問時、清掃が行き届いていて気持ちがよかったです。
・職員のモチベーション維持が重要です。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

改善計画に対する取り組み結果

・清掃表で管理し整理整頓清潔を取りくみました。各々の居室スペースの室温や湿度管理に努め快適に過ごしていただきました。

【今回の改善計画・次年度の取り組み】

・清潔管理と季節感のある環境を作ります。

C．事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	前回の改善計画 「自治会や老人クラブ、サロンや予防教室を通して地域の高齢者やその家族とコミュニケーションを大切にして生の声を聞く機会を作ります。」 に対して具体的な取り組みが行われていましたか？	5		2
2	事業所は地域の方に知られていますか？	4	1	2
3	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	4	1	2

【上記のチェック項目に関する意見】

・地域交流は積極的に行われています。
・コミュニケーションを大切に交流することで認知度が上がってくると思います。
・小さい子供とのふれあいがないので、これからも機会を作ってほしい。
・法人内でも手本となる取り組みをしている。
・地域に住む高齢者がセニアカーを田んぼに落としてしまった際に、事業所にヘルプ要請がきた。集落内事業所として認知され頼り頼られる事業所になれた気がした。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

改善計画に対する取り組み

・地域福祉連絡会や野口地区サロンに参加しました。10 月に秋祭りを開催し赤ちゃんから小学生の子供連れお家族がたくさん来場し盛り上がりました。

【今回の改善計画・次年度の取り組み】

・地域交流を継続し、こども園や小学校との連携やボランティアの受け入れを強化して認知度向上を目指す。

D．地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	前回の改善計画 「集落のイベントや学生との交流活動等、恒例になった活動を継続して、彩のある生活になるようにします。またその様子を法人ホームページや事業所情報誌で PR します。」 に対して具体的な取り組みが行われていましたか？	6		1
2	積極的に屋外活動への支援をしていますか？	5		2
3	事業所は地域住民と交流をしていますか？	4		3

【上記のチェック項目に関する意見】

・小中学校の児童生徒の職場体験などが定期的に行えると福祉への考えが変わるかもしれません。
・集落のイベントに参加して、地域の方々との関係性ができていると思います。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】
改善計画に対する取り組み結果

・こども園と季節行事の交流会や特別支援学校と合同の清掃活動を実施しました。
・交流を通して利用者の生活が彩りあるものになりました。
・川西地域連絡会に参加して地域の社会資源の情報を共有しました。
・どんど焼きに参加し地域行事に地域の一員として参加できた。

【今回の改善計画・次年度の取り組み】

・多世代交流を拡大して、利用者の生活充実と地域の福祉理解向上を実現します。

Ｅ．運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	前回の改善計画 「集落内事業所として地域情報を得ながら地域住民の役に立てるような取り組みを行います。」 に対して具体的な取り組みが行われていましたか？	3		4
2	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	4		3
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	4		3

【上記のチェック項目に関する意見】

・祭りの交流は定着しています。
・地域住民も喜んでいると思います。祭りや神社境内の草取り作業等、大変お世話になりました。
・地域と情報共有がしっかりできていると思います。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】
改善計画に対する取り組み結果

・地域お祭りの神輿休憩所の提供や神社境内の草取り作業に参加した。

【今回の改善計画・次年度の取り組み】

・地域情報や課題共有を図り、利用者参加型の新プログラムを展開します。

Ｆ．事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	前回の改善計画 「火災だけでなく地震や原子力事故を想定した避難訓練を実施します。」 に対して具体的な取り組みが行われていましたか？	3		4
2	地域住民は、事業所の防災訓練に参加・参画していますか？	4		3
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	3	3	1

【上記のチェック項目に関する意見】

・柏崎刈羽原子力発電の再稼働情報があります。
・UPZ を意識した訓練を検討しましょう。
・有事の際は職員が慌てることなく入居者の誘導をお願いします。
・十分訓練を行えている。研修や訓練ができており問題ない。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

改善計画に対する取り組み結果

・原子力事故訓練や台風暴風雨 BCP 訓練を実施しました。夜間火災想訓練も地域消防団員協力のもと実施することが出来ました。

【今回の改善計画・次年度の取り組み】

・火災・地震・暴風雨・大雪・原子力等の多様な訓練を継続します。有事の際に冷静で適切に対応できる訓練の質的深化に重点を置きます。

ケアホームうえの「サービス評価」　総括表

法人名	社会福祉法人 十日町福祉会	代表者	尾身　晴夫
事業所名	ケアホームうえの	管理者	飯塚　敦子

法人・事業所の特徴	上野地域集落内事業所として地域の催事への参加や近隣の学生と共にバス停の清掃活動等を行い、役割と張り合いを持ち、彩のある暮らしや生活の継続ができるよう支援しています。

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援ｾﾝﾀｰ	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	3人	1人	2人	1人	0人	3人	0人	11人

項　　目	今年度の改善計画	今年度の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画・次年度の取り組み
A．事業所自己評価の確認	できていない項目に対して、チームで目標を掲げ取りくみ個々のスキルアップに繋げます。	取りくみ項目を絞り（小規模3-①、4-④）（GH36）スタッフ会議で振り返り、チームや個々を評価しました。	・チームとしては改善計画に取り組めているが、職員個々の意識向上が必要です。	チームの取り組みを継続しながら職員個々の意識向上を重点化します。 個別研修や定期面談を強化し職員の主体的改善活動を促進します。
B．事業所のしつらえ・環境	整理整頓清潔に努め、利用者一人一人に心地よい居場所を作ります。	清掃表で管理し整理整頓清潔を取り組みました。各々の居室スペースの室温や湿度管理に努め快適に過ごしていただきました。	・玄関はいつも季節に合ったお花や飾りつけがしてあって綺麗でした。 ・事業所内の訪問時、清掃が行き届いていて気持ちがよかったです。 ・職員のモチベーション維持が重要です。	清潔管理と季節感のある環境を作ります。
C．事業所と地域のかかわり	自治会や老人クラブ、サロンや予防教室を通して、地域の高齢者やその家族とコミュニケーションを大切にして生の声を聞く機会を作ります。	・野口地区高齢者サロンに参加しました。 ・秋祭りを実施。子供連れのご家族がたくさん来場してくれた。 ・地域に住む高齢者がセニアカーを田んぼに落としてしまった際に、事業所にヘルプ要請がきた。集落内事業所として認知され頼り頼られる事業所になれた	・地域交流は積極的に行われています。 ・コミュニケーションを大切に交流することで認知度が上がってくると思います。 ・小さい子供とのふれあいがないので、これからも機会を作ってほしい。 ・法人内でも手本となる取り組みをしている。	地域交流を継続し、こども園や小学校との連携やボランティアの受け入れを強化して認知度向上を目指す。

		気がした。		
D．地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	集落のイベントや学生との交流活動等、恒例になった活動を継続して彩りがある生活にします。またその様子をホームページや広報誌で PR します。	・こども園と季節行事の交流会や特別支援学校と合同の清掃活動をしました。交流を通してご利用者の生活が彩あるものになりました。 ・地域福祉連絡会に出席し、社会資源の情報を共有しました。	・小中学校の児童生徒の職場体験などが定期的に行えると福祉への考えが変わるかもしれません。 ・集落のイベントに参加して、地域の方々との関係性ができていると思います。	多世代交流を拡大して、利用者の生活充実と地域の福祉理解向上を実現します。
E．運営推進会議を活かした取組み	集落内事業所として地域の情報を得ながら、地域住民の役に立てるような取り組みを行います。	地域お祭りの神輿休憩所提供や神社境内の草取り作業に参加しました。	・祭りの交流は定着しています。 ・地域住民も喜んでいると思います。祭りや神社境内の草取り作業等、大変お世話になりました。 ・地域と情報共有がしっかりできていると思います。	地域情報や課題共有を図り、利用者参加型の新プログラムを展開します。
F．事業所の防災・災害対策	火災だけでなく地震や原子力事故を想定した避難訓練を実施します。	原子力事故訓練や台風暴風雨 BCP 訓練を実施しました。 夜間火災想定訓練も地域消防団員協力のもと実施することができました。	柏崎刈羽原子力発電の再稼働情報があります。 ・UPZ を意識した訓練を検討しましょう。 ・有事の際は職員が慌てることなく入居者の誘導をお願いします。 ・十分訓練を行えている。研修や訓練ができており問題ない。	火災・地震・暴風雨・大雪・原子力等の多様な訓練を継続します。有事の際に冷静で適切に対応できる訓練の質的深化に重点を置きます。